**2020 年 5 月　改訂（第 5 版）
*2020 年 3 月　改訂（第 4 版）

認証番号：228AFBZX00112A01

歯科材料 02　歯冠材料
管理医療機器　歯科切削加工用レジン材料　JMDN70821000

セラファイン2

【禁忌・禁止】
メタクリレート系モノマーに対して発疹、皮膚炎などの過敏症の既住歴のある患者には使用しないこと。

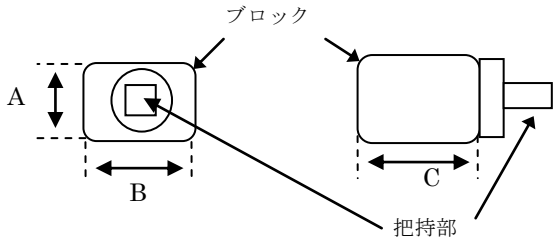
【形状・構造及び原理等】

** 1. 構成と種類

本品は把持部を有する直方体状のブロックである。
透過性の異なるロートランス（LT）、ハイトランス（HT）の 2 種類があり、単一色の単色及び色が移行していくグラデーションがある。色調は濃淡により、以下の 36 種類からなる。

	ロートランス（LT）	ハイトランス（HT）
単色	A1、A2、A3、A3.5、B1、B2、B3、C1、C2、C3、D2、D3	A1、A2、A3、A3.5、B1、B2、B3、C1、C2、C3、D2、D3
グラデーション（GD）		A1、A2、A3、A3.5、B1、B2、B3、C1、C2、C3、D2、D3

** 2. 形状及び寸法



種類	寸法(mm)		
	A	B	C
S	10.0	12.0	15.0
M	14.5	14.5	18.0

許容範囲：±10%

3. 主成分：二酸化ケイ素、UDMA、シリカ粉末、着色材、その他

4. 原理：本品は、加圧成形したコンポジットレジン製ブロックで、歯科用コンピュータ支援設計・製造ユニットで切削加工する

【使用目的又は効果】

歯科用コンピュータ支援設計・製造ユニットとともに、歯科高分子製補綴物の作製に用いる。

【使用方法等】

1. スキャニングマシーンにて、支台歯又は模型を計測します。
2. 計測データを基にソフトウェアを用い、ミリングデータを作成します。
3. 本品をミリングマシーンに設置し、ミリングデータを用いて加工を行います。
4. 加工完了後、余剰のレスト部分を削除します。
5. 通法に従って、形態修正・研磨を行います。

（使用方法に関連する使用上の注意）

1. 本品は、コンポジットレジン系 CAD/CAM 用被切削材料であるため、専用の切削器具を使用すること。
2. 追加築盛、キャラクタライズを行う場合は、使用する製品の添付文書を確認し、ハイブリッドレジンに対する表面処理を行うこと。
3. 口腔内への接着は、修復物の接着面に 30～50μm のアルミナ粒子を用いてサンドブラスト処理を十分に行うこと。
4. 接着には接着性レジンセメントを使用すること。
5. 接着性レジンセメントの使用方法は、使用する製品の添付文書に従うこと。
6. マージン部は 0.8mm 以上の厚みになるように、ディープシャンファー又はショルダーで形成すること。
7. 窩洞外形は丸みをもたせ、対合歯と接触しない位置に設定すること。
8. 小窩裂溝部は 1.3mm 以上、咬頭頂は 1.6mm 以上の厚みを確保するように形成すること。

【使用上の注意】

1）使用注意

①本品の研磨作業の際には、粉塵による人体への影響を避けるために、局所吸塵装置、公的機関が認可した防塵マスク等を使用し、粉塵を吸引しないこと。
②本品の研削、研磨の際には、眼の損傷を防ぐため保護メガネ等の保護具を使用すること
③本品は、**【使用目的又は効果】**の項に記載の用途以外には使用しないこと。
④本品は、歯科医療有資格者以外は使用しないこと。

2）重要な基本的注意

①本品の使用により発疹、湿疹、発赤、潰瘍、腫脹、かゆみ、しびれ等の過敏症状が現れた患者には使用を中止し、医師の診察を受けさせること。
②本品の使用により発疹、湿疹、発赤、潰瘍、腫脹、かゆみ、しびれ等の過敏症状が現れた術者は使用を中止し、医師の診察を受けること。

3）その他の注意

完成して、患者に装着した修復物は、食習慣等にかかわって口腔内で表面着色したり、プラークが付着することがあるため、患者に対し口腔内の日常清掃を指導すること。

【保管方法及び有効期間等】

本品は直射日光を避け、乾燥した場所で保管すること。
本品は歯科の従事者以外の者が触れないように適切に保管・管理すること。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売元：株式会社カム・ネッツ
住　　所：〒578-0903
大阪府東大阪市今米 1 丁目 17 番 12 号
電話番号：072（966）4180
ＦＡＸ番号：072（963）4182

発　売　元：京セラ株式会社
住　　所：〒612-0003
京都府京都市伏見区竹田鳥羽殿町 6 番地
電話番号：075－778－1982
ＦＡＸ番号：075－778－1983